

- ・コラム「全国研修大会 in 岡山に想う」(杉浦)
- ・お知らせ(おたか静流チャリティライブ開催します)
- ・太陽と緑の会からの助成報告
- ・協力者名簿／編集後記

NPO法人 太陽と緑の会

かわら版

173号/2016

Since 1984

「全国研修大会 in 岡山に想う」

杉浦 良

岡山ロイヤルホテルで、9月3日4日、全国手をつなぐ育成会連合会・全国育成会事業所協議会全国研修大会・岡山県大会が行われました。第1分科会 地域生活支援 第2分科会 就労支援 第3分科会 次世代の育成、各テーマで熱い論議が交わされました。

第2分科会では、岩手県の(社福)さわら園園長石川明博さんと私が、提案者として出席させていただき、北は北海道、南は沖縄からの参加者が耳を傾けておられました。

「まだこんな感じでやっているところがあるの?!」

「今日は目からウロコでした!」

「がむしゃらにやってきたけれど、気が付いたら大事な事を忘れていたのかもしれない…」など、全国各地でハンディーあるメンバーたちと展開する事業所の在り方が、再確認されました。どうしても横並びになりがちな事業所運営に、この集まりが活を入れます。世間は狭いようで、広いのです。

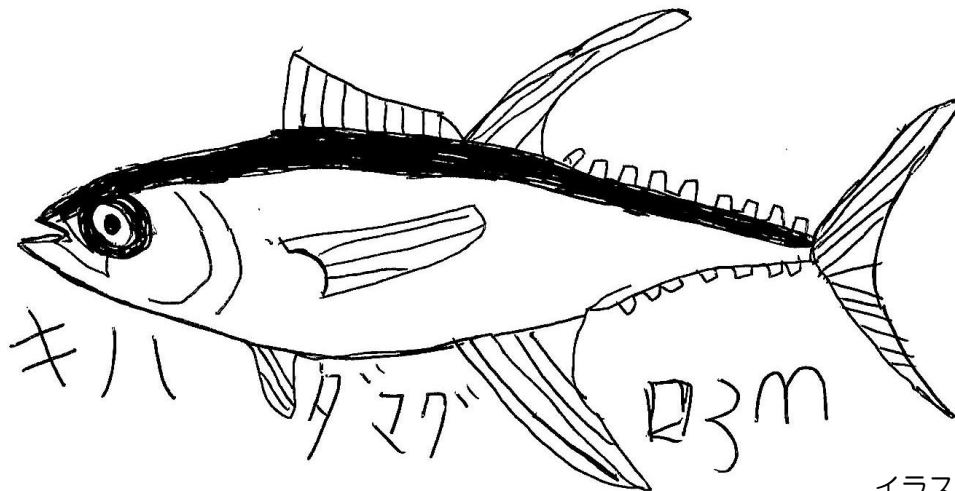
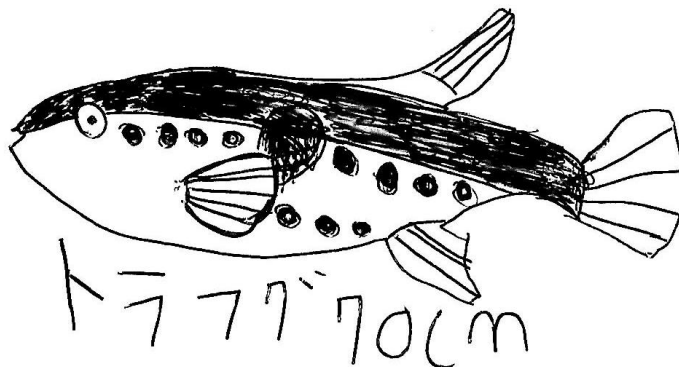


イラスト 久米君

(社福) さわら園石川さんの発表の中に、在宅就労支援という聞きなれない言葉を見つけました。「就労継続支援A型又はB型において通所利用が困難で在宅による支援がやむを得ないと市町村が判断した場合、利用者としてカウントされる」というものです。

中学校時代から10年以上ひきこもる方が、在宅支援を受け、少しずつ仕事に向かう事例です。アスペルガー(手帳は未取得)と診断され、なかなか制度に載せられなかった方を忍耐強く支援することで、次が見えてくるわけです。ただ単価基準からすると大変な手間が掛るので、事例が少ないということなのでしょう。

「それなりに公的資金を頂いている社会福祉法人ですから、大変なところも引き受けることが、使命だと考えています」

そう話す石川さんです。私の隣でガラパゴス的人材を見つけました。

「ひきこもり」と言われる方の数が、2010年と比べると54.1万人に減ったと、新聞報道がありました。2010年は69.6万人。ただ15才から39才までの調査なので、前回23.7%ほどいた35才から39才までの方は除外されています。

うまく社会復帰が出来た方もおられるでしょうが、そのままの状態であれば16.5万人の方が40才から44才にシフトされ、それを加えると70.6万人となります。8万人足せば、徳島県の人口とほぼ同じです。「ひきこもり」問題を簡単に解決する良い方法などありません。しかし石川さんの取り組みは、少しだけ未来を明るくしてくれます。

全国研修大会の席上、全日本手をつなぐ育成会連合会会長の久保さんが、神奈川県相模原市の知的障害者施設で起こった残忍な事件に対して「…安心して前向きに暮らしていくことが出来る共生の社会に向けて、更に活動を進めていきたいと思っております…」と毅然とした態度で言われました。閉じることで守りがちな気持ちを打ち消すような、気高い意志を感じました。

「普通に生活している中に、様々なハンディーを持ったメンバーたちが、当たり前にいること」

ここの日々日常の活動を続けていくことの意味を改めて思いました。30年前はここだけでした。時は流れ、周りを見渡せば、ほっとハウス(徳島市名東町)の皆が、今日も元気にお店を開いています。

街の中の喫茶店アップル(徳島市籠屋町)の皆が、今日もせっせとお弁当を作って販売しています。

車椅子のナルミさんは月・金曜日に太陽と緑の会の新館入り口で、かもな(徳島市庄町)のパンを販売しています。

そして太陽と緑の会には、近所のオッチャンおばちゃん、お母ちゃんと子供たち、遠くは香川や高知や淡路島からの方、日本語がなかなか通じない方や、顔見知りの常連さん達が来て下さいます。

そんな空間に、様々なハンディーを持ったメンバーたちが、行き届かないことも多い中、今日もせっせとやってくれています。

どんな人の心にも『魔物』が住んでいるものです。この日々日常が、ともすれば排他的になりがちな心に、少しブレーキをかけてくれるように思います。

お知らせ

第7回 おおたか静流 チャリティライブ

今年も、東日本大震災被災地支援を目的としたおおたか静流チャリティライブを、徳島市内の般若院にて行います。

平成23年3月、10月、平成24年以降も毎年開催を重ね、今回が7回目です。

これまで総額123万9857円を、当会が長年サポートさせて頂いている「社会福祉法人ありのまま舎」(宮城県・身体障害者支援・難病ホスピス等の活動)に送り、沿岸部の在宅難病患者的の皆様の支援に活用させて頂きました。細く長く、持続的な支援を考えていきたいと思えます。

平成28年11月9日(水)
Open 18:30 / Start 19:00
支援金 一口¥1,000

主催・会場 般若院(徳島市寺町92)
協力・お問い合わせ 太陽と緑の会

おおたか静流 Singer, Voice Artist
代表曲「花」を初め、アニメ「千と千尋の神隠し」挿入歌・神々さまからCD「I K O R」、そしてCM600曲以上を七色の声で歌い上げ、ヴォーカルの可能性を追求している。NHK教育テレビ「にほんごであそぼ」でも音楽を担当。

Keiju (中嶋恵樹) Guitar, Bouzouki, Sitar, Suling
自然に囲まれ仙人のように暮らしながら、ユーラシア大陸を舞台に活躍するインターナショナル・ギタリスト。世界中の旅先で出会った楽器を駆使し、あらゆるジャンルをMIXした音楽をクリエイティブしている。

Asu (ああす) 作詞・作曲・編曲家、ヴォーカリスト
映画、テレビ、CM、アニメ、ミュージカル等、幅広いジャンルで楽曲提供及び歌唱をしている。2015年には、NHK「みんなのうた」で、自作の『とりあえずタマで。』を歌い評判となった。ミュージカル「Club Slazy」では、作詞・作曲・編曲演奏の全てを行い、日本発ミュージカルの新境地を開くbrainとして注目される。

大学生 職場体験実習

9月9日、10日の2日間、徳島県内の3名の大学生の皆様が、夏休みを利用して「福祉職場体験」に来てくれました。

「利用者さんを支援指導することの体験」ではなく、「ハンディを持ったメンバーと一緒に働く体験」という所が、太陽と緑の会のちょっとユニークなところで、最初は少し驚かれることもあります。

メンバーさんにとっても、自分が日頃やっている作業を初対面の人に説明し一緒に進めていく、という非日常的な体験になります。

「(大学で)5分間の発表会(体験報告会)があるんです」

資料としてお渡ししたパンフレットと機関誌のバックナンバーを持って、帰って行かれました。

残暑厳しい中、お疲れ様でした。

◎感想より

「支援者として利用者としての姿勢を、あえてはつきりつけないことでフラットな関係になり、施設全体の雰囲気をよくしていく方法もあると学ぶことを学び、新たに考え方が広がったように思う。」

「様々なハンディキャップを持っていても、根本は健常者と障害者は変わらず、それぞれの人の性格や長所は十人十色であるということを改めて実感させられたように思います。」

「利用者の方々が協力して物事を成し遂げていくのが印象的でした。」

来所見学・体験

8月16日、岡山県倉敷市の病院で働きながら、四国学院大学大学院で障害者の就労支援をテーマに論文を書かれている植山さんが、指導教官である富島先生と一緒に見学研修に来られました。

若き頃、柳澤寿男監督の福祉ドキュメンタリー映画「そっちやない こっちや」を見て、それが研究テーマになっているとの事、不思議な糸で結ばれているような感覚になりました。富島先生も大学の講義で「そっちやない こっちや」を取り上げていることが、縁でした。

もうすっかりおっさん同士が、30年以上昔の映画を題材に、杉浦は出演者という立場と現在の太陽と緑の会の活動という軸で、植山さんは今の仕事を絡めながら、ハンディーを持ったメンバーたちが、どう地域でヴィヴィッドに働き暮らしていけるかを掘り下げながら、富島さんは指導教官でありながらも、自分の講義の再確認をしながら、濃密な時間が流れました。

8月6日 午後3時 自立訓練事業所
ウイパー職員の横畠さんと実習生の後藤田さん（大学生）来所見学

8月16日 午前10時～午後2時 脇町
高校3年生1名と三浦先生が職場体験実習に来て下さいました。



熊本へ、熊本から

熊本大地震支援として、4月20日に日赤徳島県支部へ出向き、太陽と緑の会からの寄付を届けてきました。その後5月27日に「くまもと障害者労働センター」への支援をさせて頂きました。

8月に入り、クマモンの足跡クッキーとカリントウ、そしてコーヒーの詰め合わせが熊本から届き、皆におすそ分けしました。有難うございました。

思い起こせば10年ほど前、「もっこす元気な愛」（2005年作）という映画上映会を徳島県障害者交流プラザで行い、主演している倉田哲也さんに講演もお願いしました。脳性麻痺で両手が不自由な彼が、足を使っての車の運転で、徳島入りしました。

残念ながら思わぬアクシデントと重なり、杉浦は倉田さんとお会いすることが出来ませんでした。すっかり記憶の迷路入りとなっていました。ひょんな拍子で「くまもと障害者労働センター」の代表を倉田さんがされていることを知りました。

4月14日の最初の地震ではたいした被害もなかったのですが、4月16日の本震で一気に被害が拡大したそうです。

「雨にも負けず 風にも負けず 熊本のでっかい地震にも負けない おれんじ村に 私たちはなりたい」とありました。

定休日

10月5日（水）
10月10日（祝日）11日（火）12日（水）
10月19日（水）
10月25日（火） 26日（水）
11月2日（水） 3日（祝日）
11月8日（火） 9日（水）
11月14日（月） 15日（火）

※研修旅行のため臨時休業

11月16日（水）
11月22日（火） 23日（水）
11月30日（水）
12月7日（水）

太陽と緑の会からの助成(45回)

第45回太陽と緑の会福祉事業団からの助成

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金
(古紙1キロに対し5円、鉄屑、空き缶1キロに対し6円、ウエス1キロに対し10円、廃食油1キロに対して20円)
平成27年度前期分(平成27年後期配分)28万9100円が当会の太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。

これを原資とし、各分野で非営利活動に取り組んでおられる団体の皆様に支援させて頂きました。(敬称略)

①障害者福祉活動への助成

共同連(差別とたたかう共同体全国連合)
(社会的事業所の法制化に向けた取り組みなど)1万2000円

徳島県精神障害者家族会連合会(統合失調症、うつ病、躁うつ病などの精神疾患をもつ人を身内にかかえる家族が集まり、同じ悩みを語り合い、互いに支え合う家族会のネットワーク)5000円

②社会福祉活動への助成

一般社団法人新しい自立化支援塾(野宿を余儀なくされた方々の支援活動等・徳島)3万円

徳島いのちの電話(社会福祉法人徳島県自殺予防協会)(電話による相談活動)5000円
大阪釜ヶ崎喜望の家(野宿を余儀なくされた高齢日雇労働者の支援活動)5000円

③環境保全活動への助成

NPO法人新町川を守る会(川を守り、水を活かしたまちづくり)3000円

④国際協力活動への助成

モヨチルドレンセンターを支える会(ケニアにおけるストリート・チルドレンの支援活動)1万円

ペシャワール会(アフガニスタン等での医療事業、水源確保事業、農業計画)1万円

公益財団法人徳島県国際交流協会5000円

認定NPO法人日本チェルノブイリ連帯基金(チェルノブイリ原子力発電所事故被災者への医療支援)5000円

⑤その他の活動への助成

NPO法人徳島県ボランティア協議会(ボランティア活動普及を推進する活動)5000円
女性グループすいーぷ(傷ついた女性と子どもの心のケアを支援するプロジェクト)1万円
(ハートフルゆめ基金とくしま)

NPO法人壮生(ひとり暮らしをひとりぼっちにさせないを支援するプロジェクト)1万円
(ハートフルゆめ基金とくしま)

⑥災害支援

くまもと障害者労働センター(熊本大地震支援として)5万円

日本赤十字社徳島県支部(熊本大地震支援として)10万円

支援金振込手数料1280円

残額の2万2820円は次回以降に繰越。

太陽と緑の会福祉事業団の助成活動は平成5年度より始めました。

各分野で非営利活動に取り組んでおられる個人・団体の皆様を対象に年2回、**23年間で累計1402万7356円**の助成を行ってきました。

当会の活動をご支援下さった皆様

§ 2016年7月28日～2016年9月30日 § (紙面の都合上、敬称は略させていただきます)

ご寄付を下された皆様

水井、梅本、市原、大貝、匿名、坂本、匿名(郵便振替口座) 匿名

品物を引き取りにお伺いさせて頂いた皆様

○徳島市○新居、竹中、浜口、中川、増田、永広、石原、杉本、加藤、藤浦、柿本、福原、上田、中川、長野、機械化センター、中島、大西、上山、大村、桑村、武市、青木、坂東、福永、久保、吉田、田本、安福、渡辺、西田、西原、酒井、上田、介護サービスエンジェル、Dコム、葉久、田中、佐川、松崎、川口、山田、長岡、大櫛、吉田、齋藤、梅本、木下、清水、ハートフル クリーン、大江、岸、福永、米田、酒井、富尾、大坂、多尾、藤井、藤原、市川、小西、北野、サンルート徳島、村崎、奥田、チケット徳島、松岡、瀬部、清水、久米川、椎野、幸下、赤澤、山根、池添、松田、橋本、宮越、近藤、慈船寺、岡久、奥野、辻、鈴木、峯田、柳本、宮本、笹川、テル美容院、三島、益田、東京屋美容院、井上、竹岡、川崎、山ノ井、立岩、宮内、とくしま防災ネット、佐藤、高橋、縄井、中川、西林、大隅、山口、久次米、若宮、中西、長尾、森、岡田、戎、増田、高知銀行、太陽堂薬局、斉藤、庄野、黒川、福田、林、サルータ、山橋、椿本、森本、山川、辻、八百原、柿本、武田、広岡、大櫛、後藤、斉藤、福田、西村、八巻、佐伯、米田、水谷、渡辺、橋本、堀内、西川、井上、宮越、松岡、竹内、戎、徳島キリスト教会、大坂、福島、板東、吉岡、前田、三木、岡田、中、日下、亀谷、マンガ屋の横田、前羽、楠木、山本、西林、八田、大智、板東、西、山ノ井、城東小学校、上原、久米、明石、池田、坂本、田本、大久保、小倉、ビューティーサロン 千ヨ、浜田、関本、久穴○藍住町○水井、安芸、河野、鈴木、飯田、楠本、安川、友滝○北島町○安芸、三好、坂野、結城、坂野○鳴門市○田淵、三居、大和、大西、櫻木、林、長尾、山下、櫻木、久龍、みい電気、宇治製菓、松田、久我○阿波市○辰巳、林、モリモト、川田○阿南市○山中、谷本、山本、福島、上原、小西○小松島市○米田、大原、木下歯科、金原、山本、内藤、正部○勝浦町○立石○石井町○山口、斉藤、林、野村○吉野川市○岡田○上板町○森下、西條○佐那河内村○匿名

品物を持って来て下さった皆様(郵送含む)

○徳島市○林、北井、赤松、三橋、大串、吉田、大久保、荒木、川野、池田、小林、長野、山内、小西、馬詰、植田、山口、日下、森川、友竹、榎本、布袋、桑原、和田、笠井、友成、林、志満、坂東、大和、多田、粟飯原、原田、小山、井上、鈴江、田本、平野、藤本、秋山、吉岡、播、谷川、野崎、宮西、上山、木本、細川、谷、藤原、岩崎、菊本、山下、福德、岡、近藤、川人、松平、小川、笹賀、木下、小野、後藤、大谷、久米、堀金、谷口、井関、三木、明井、堀川、梶本、七條、佐藤、前野、日野、大畠、美世、エルランガ、田村、大北、山田、檜山、吉野、矢野、緒方、神倉、三津田、坂本、カシオカ、三小田、久次米、藤田、川口、浜口、西尾、春田、高木、武内、南、深藪、池本、田所、生田、武市、酒井、米本、菊池、北野、杉浦、上原、広瀬、楊雷、仁木、西林、藤井、宮本、須原、菅生、豊田、大貝、辻本、湯浅、大坂、河村、久米川、上地、菅井、北井、大石、中野、(有)宮地建設、嶋津、五藤、朝日、米田、小栗、河原、河野、横山、鈴木、日和田、重木、田本、金澤、大津、金丸、徳永、中島、森出、楠本、竹田、岡島、松田、永廣、柴折、坂口、永濱、馬瀬、岸田、片岡、勝田、青木、三星、白鳥、田中、福田、元木、北池、重木、佐山、富士、高井、庄野、池尻、森本、上川、野窪、佐々木、後藤田、宮崎、藤岡、ヤマト、富尾、西岡、津田、新城、高橋、渡辺、澤、岡本、香川、柳生、前田、神倉、笹川、岩見、藤岡、工藤、川尻、内藤、寺町、石原、榊、加集、高尾、井原、湊、美馬、柏尾、小倉、松尾、青井、吉富、元木、長楽、勝山、行本、小澤、木内、田淵、横山、伊東、鈴木、小亀、山本、岩城、福田、田辺、堀、木元、梅



イラスト
岡田君

岡、大西、音見、富岡、YIMAM尾崎、関本、丸岡、イレネ、津川、三宅、神戸、中村、山城、八十川、大下、荒川、斉藤、豊岡、藤岡、戎井、宮本、河崎、井川、天羽、湯浅、小濱、内藤、古谷、清水、三栖、新水、青木、高橋、森、田本、石橋、上川、豊崎医院、芝本、桑村、下山、藤本、石元、上久保、木元、藤本、矢部、櫻井、大寺、金本、元洸、スギタ、中西、中川、柏原、麻植、永栄、松田、宮川、小笠原、松村、永井、高田、梁、熊本、大津、佐々木、西田、横田、鎌田、川島、北尾、川上、長浜、細川、谷口、西岡、飛田、田部、柏原、奥津、坂本、美間、中村、粟飯原、村上、松本、日下、工藤、藤本、小倉、鹿児島、森、おおの、鎌田、センダン、小川、木元、日下、宮川、カサハラ、古川、宮城、堀、ぱんどう、花井、加藤、井上、西、近藤、港、大塚、榎原、松田、木山、相原、中村、前林、野々瀬、久次米、谷田、香川、竹林、吉田、大北、久保田、石本、酒井、中平○鳴門市○寺田、近藤、東、三井、竹内、西村、高田、糺、田中、堀内、正木、宮田、吉川、田村、岩村、吉成、青木、成瀬、長谷川、益田、渡辺○松茂町○長岡、住岡、丸中、九次米、田中○北島町○村田、佐川、辰巳、今市、中川、井上○藍住町○ケートリンアン、フジイ、山橋、宮浦、三宅、森口、山田、山下、有島、白川、朝波、寺田、森江、横田、岡田、有島、堀内、渡辺、川端、武田、川村、笹川、林、谷屋、井上、安芸、上村、武田、古市、山本、楠木、宮本、杉村、姫野、渡邊、小笠原、白井、佐野、山崎、村上、金本、広瀬、三木○吉野川市○上川、谷、竹内、平島、國本、竹中、北浦、原田、岡本、福田、馬瀬、KAMARUOIN、稲井、田村、梶山、竹條、益田、祖父江、渡部、藤原、シバノ、金塚、菅井○石井町○白木、若原、重井、中林、若原、中原、ヒラタ、板東、森野、山本、パーソンス、石本、佐藤、井内、柴田、三木、山口、遠藤、古高、山西、河野、山西、坂東、兼子、遠藤、小杉、秋本、オカモト、井上○小松島市○幸田、矢野、雲井、岸良、クリステノ、中妻、尾山、宮田、阿部、木村、芝原○板野町○緒方、五條、藤井、長尾○上板町○林、河野、笠井、中村、渡辺、三木、笠井、西條、藤木○阿波市○正木、片岡、岡田、山本、佐藤、笹、源、植木○美馬市○加藤、久保、松浦、宮石、ウエタ、藤園○阿南市○友成、西村、古堅、原、勝瀬○東みよし町○田中○佐那河内村○滝倉○神山町○上田、中原、板東、山口、清水、カワノ、野原○その他○市原○兵庫県○高岡、村主、合田○香川県○井上○福岡県○永峰、永峰○東京都○小山、林○京都府○北嶋、木村○福島県○小野○神奈川県○高坂○千葉県○石塚

いつも当会の活動にご支援ご協力頂き、ありがとうございます。

品物を持って来て下さった皆様の中には、「何回も来て、書いているので」「名前は結構ですから」と、お名前を書かずに帰られた方も多数おられ、実際は上記の3倍以上の方のご協力を頂いております。

またカレー、ポテトサラダをメンバーたちの昼食に、と持って来て下さった河野様、いつもお野菜を差し入れて下さる吉田様、二階様、パンを差し入れて下さった河野様、その他の皆様にもこの場を借りてお礼申し上げます。

頂いた品物は大切に活用させていただきます。リユース・リサイクル可能なものがございましたら、ぜひお電話下さい。



機関誌の製本・発送

協力者名簿の作成(品物をお引き取りにお伺いした記録カードと、品物を持って来て下さった皆様にご記入頂いたカードを基にパソコンでデータ入力を行います)、郵送用封筒のゆうメール印の押印、宛名シールの貼付、丁合(紙をページ順に1枚ずつ取って行く)、ホッチキス綴じ、封筒入れなどの作業は、ハンディを持ったメンバーが担当しています。

スタッフが行うのは原版の作成(構成編集)と印刷だけです。

編集後記～ウソか本当か

「お母さんが昨日病気で入院した」

メンバーのAさんが深刻な顔で話し始めました。家には父ちゃんしかいないとのこと。2人の食事は近所に住む親戚の人が届けてくれたと言います。

Aさんが帰った後、念のため自宅に電話してみるとお母さんが出ました。

「お母さんが入院した、とAさんから聞いたものですから」と言うと、今のところは元気で風邪もひいていないとのこと。Aさんはウソをついたのでしょうか。

このようなとき、「何や、ウソついたらあかんやないか。何でそんなウソついたんや」と倫理的に問い詰めても、本質的な所は見えてきません。

メンバーのCさんが太陽と緑の会の売場でお客さんに、ある人の噂話をしていたら、Cさんが発したある言葉（単語）だけが一人歩きして、その方のご家族がクレームを伝えに来られたことがありました。本人は相手の方がなぜあんなに怒っているのか分かりません。言葉（単語）とそれを聞いた相手が持つイメージとがリンクしていないことがあります。

「お前はあの時確かにそのような言葉を言ったでないか」と言われても、そんな言葉を言ったかどうかすら、定かでない

かったりするため、「この期に及んでとぼけるつもりか」「なめとるんか」と火に油を注ぐ結果になります。

「言葉とはきちんと意味を理解した上で使うものだ」という前提に捉（とら）われてしまうと、言葉を「信じる」エネルギーに比例して、ウソを咎（とが）める攻撃力も増してきます。

生真面目で正義感の強い人ほど言葉に引っ掛かり、真相の究明に全力を注ぎ、何でもない話がとんでもない話に発展していきます。

こんなときは「ウソか本当か」とは異なる軸が必要なのでしょうか。

「自分はこういう時こう感じるのだから、相手も同じように感じるはずだ」「自分はこういう時こうするのだから、相手もそうするはずだ」と自分の価値観だけを物差しにしても理解できません。

様々なハンディを持ったメンバーとお付き合いしていると、自分自身の物事の見方がいかに狭くて、硬直的なものか、気づかされる瞬間があります。

「世界は、自分に見えているのと同じように、他者にも見えている訳ではない」哲学的なテーマが見え隠れしています。奥が深いです。（文責・小山）

NPO法人 太陽と緑の会

私たちは、「人も物も活かされる街造り」をテーマに、ハンディーのあるなしに関わらず「地域の中でその人がその人の足で立ていけること」を目指し、様々な方々（市民、ボランティア、行政）の支えを頂きながら土、日を含めた日常活動を行っています。

これは、日本の次世代型ソーシャルアクションモデルになると考えています。このような活動のあり方により、徳島の将来や日本の未来が、幸多く、豊かであることを願っております。

発行：NPO法人 太陽と緑の会

〒779-3120 徳島市国府町南岩延 107-1
TEL・FAX 088-642-1054
（地域活動支援センター太陽と緑の会リサイクル作業所）
代表理事 杉浦 良 編集 小山 隆太郎
協力者名簿作成 岡田
ゆうメール押印・宛名シール添付 堀
製本・発送作業 福住 宇津 大木

年会費：正会員 1万円（総会議決権・事業決算報告）

準会員 1,000円（機関誌発送）

郵便振替口座：01620-8-44703

加入者名：特定非営利活動法人太陽と緑の会